

研究課題番号	SⅡ-6-3
研究課題名	全球モデルを利用した水銀の生物蓄積及び生物曝露評価手法に関する研究
研究実施期間	令和2年度～令和4年度
研究機関名	(国研) 国立環境研究所
研究代表者名	武内 章記

#### 1. 委員の指摘及び提言概要

研究目標を十分に達成している。限られた地域であるが、海洋環境中での水銀の形態別挙動、分布に関する基礎的知見が得られたのが重要な成果である。水温と珪藻に含まれる水銀濃度にも言及しており、全球の水銀動態モデルの改善に期待する。今後の研究で海産物中のメチル水銀濃度のモデル予測につなげる場合、実測値との検証を行い、予測精度の範囲を明らかにしていく必要がある。国民との対話にあたっては、これまでの海産物中の水銀濃度やその変化と、今回の海産物中水銀濃度予測の結果との関連性を、今後の予測にどのようにいかしていくのか、理解が進むようにして頂きたい。研究成果の国際学会誌などへの投稿等を進めていただきたい。

#### 2. 採点結果

評価ランク：A